





こんにちはー

種彦！
もう忙しく
ないの？

お察りも
終わったら
少し手が
空いたのと

こないだは
来てくれて
ありがとう



この種の部分に
電磁を引き出す
装置と駆動計が
あって

写とマイクは
霊的存在と
話すための
装置

明機はアンテナ
だから

これでも
頑張った
方なんだよ



種彦さんにも
色々相談されてるし

そその
カチちゃん
がシステム小
型化して持
ち歩けないか
って言うから



できそうですか？

んー
機能的に
願ってます

打チャ

私のように
元から霊感が
あれば
要らない
けれど

ヘッドホンとして
持ち歩くにしても
目立つのよなあ
これ

うーん

そういや
環花姉は
霊感しないの？

するわよ
しなくても
聴えるけど



あっ

私はこれで
霊感するの



悪魔の類は
超人的な力を
持つてるから
よとちろに戦う時は
霊感しないと

まあ
パワードスイーツ
着るみたいなの
感じかしら

それは皆も
体験済みだろう
けど



それ
オレ達が
使ってる
武器のやつ

霊感員って
書ってる
私の家に代々
伝わってきた
霊遺物の一種よ

強のはこれを
参考にして
作ったの



これを
受け継いだ能力者は
境界からの侵略者と
戦う宿命にある



本意だったなら
誰にも知られる
ことのない
隠微な戦いになるわ

でも藤原さんが
誰のような仲間を
増やしてくれた

「ドヤァ」

だから幸
とても心強いの

でも…
改めて
確認させて



重傷して
戦うということは
境界の領域に
半身を置くこと
いうことになる

重傷はいわゆる
重傷ヒーローの
ようなものだけど
流らぬ血なかで
傷つくように
重傷も傷つく

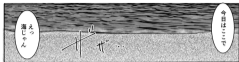
精神にも身体にも
ダメージは行くし
最悪の場合
命を落とすことも
あるわ

それでも
一瞬に
勝つてくれるヤ









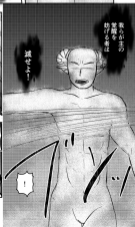






















その体たらくで
よく悪魔と戦うなどと
言えたものだな
魔が入らなければ
死んでいたぞ



貴様
何故逃げようと
しなかった

そのそれは
足が
すくんで



や

か



貴様をここで
再起不能に
してやつても
いいんだけど



そんな攻撃を
いつまでも
続けるのなら



あまのこ！
いくらなんでも...



...
戦い続ける
魔の足なら



何だこの
気圧される感じ...

足の裏えが
増したな
俺の魔力が
そんなに
恐ろしいか

か
か

まずは身体と
精神を
固く上げる

それが
整わないうちは
攻撃よりも
防御に徹する

今みたいな
考えなしの
戦い方では
早晩命を落とす



それができない
ならば
ただ運命をただだ
家で大人しく
している

く……

何處も俺の手を
覆わせるな



三晩でっ
ちやった……



あ……

おーい皆
大丈夫かー？

さっき重い勢いで
壁にぶつかった
でしょ？









新れたん新れたで
それまでだ

むしろ新れて
買いたい所だが
そろはならない
だろうな

ルーンと
この件に関して
手馴しいね！



もームーってば
解しすぎるんじや
ないのー？

心新れたら
どうするの？



誰かが悪魔の
犠牲になるのを
悔いても
目の前には
したくない

自ら聞かると
言うのなら
強くなって
もらわなければ
困る



無力感からくる
悔しさは
必ずバネになる

——かつての
俺のように



でも……
気持ちには
分かるけど
やっぱ
言い過ぎだよ

あれくらい
言わなければ
響かないだろ







